

〔Ⅰ〕 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

憲法はその国の基本的なあり方を定めたもので、その国の最高のきまりです。世界中のほとんどの国が憲法を持っていて、憲法に基づいて法やきまりを定めています。日本国憲法は、1946年11月3日に公布、翌年の5月3日から施行されました。日本国憲法には平和と民主主義を示す3つの柱があります。

3つの柱のうち1つ目は基本的人権の尊重です。基本的人権とは【 】持っている人間らしく生きるための権利です。それに基づき、すべての国民は法の下に平等に扱われ、身体¹の自由、思想や良心の自由、1 信教の自由、居住・移転の自由、職業選択の自由、学問の自由などが認められています。また国民は国や地方の政治に参加する権利を持ち、裁判を受ける権利、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利（生存権）とともに教育を受ける権利や働く権利も保障されています。

2つ目の柱は民主主義です。主権者である国民の代表者による国会は国権の最高機関であり、ただ1つの立法機関とされています。ただし憲法では1つの機関に力が集まることの無いように、政治を行う権力を²立法・行政・司法の3つに分け、三権分立としています。内閣が衆議院の解散をきめることや、裁判所が³違憲立法審査権を持つことなどは他の権力を抑える働きの1つです。

3つ目の柱は平和主義です。日本国憲法では、その（ 1 ）で「平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持」することを宣言し、さらに（ 2 ）であらゆる戦争の放棄や戦力を持たないことを定めています。同じく日本国憲法の（ 1 ）には、「平和を維持し」ようと努力している「国際社会において、名誉ある地位を占めたい」との立場も示されていて、平和な世界を維持するための国際協力も日本国憲法がかかげる平和主義の大切な一部といえます。一例ですが、世界の⁴海上交通の要所では海賊事件が毎年発生していて、民間の船が武装グループによる強盗や誘拐の被害にあっています。日本はそうした海域の周辺⁵の国々に巡視船などを提供したり、専門家を現地に派遣したり、技術協力を行ったりしています。国連加盟国としても、日本は世界平和を実現するための役割をますます期待されています。



図1

問1 文章中の【 】にふさわしい言葉を15字以内で答えなさい。

問2 文章中の空欄（1）と（2）にふさわしい語句を答えなさい。

問3 世界には下線部1を認めつつも、国教または国教に準^じじる宗教を定めている国があります。図1のA・B・Cはそれぞれ同じ国教を定めている国々を表しています。では、これらの国々で国教とされている宗教は何ですか。その組み合わせとして正しいものを以下のア～カの中から1つ選び、記号で答えなさい。

	A	B	C
ア	イスラム教	仏教	キリスト教
イ	キリスト教	イスラム教	仏教
ウ	仏教	キリスト教	イスラム教
エ	イスラム教	キリスト教	仏教
オ	キリスト教	仏教	イスラム教
カ	仏教	イスラム教	キリスト教

問4 次の図2には下線部2を代表する機関である国会議事堂、首相官邸、最高裁判所の場所がのっています。以下の問いに答えなさい。

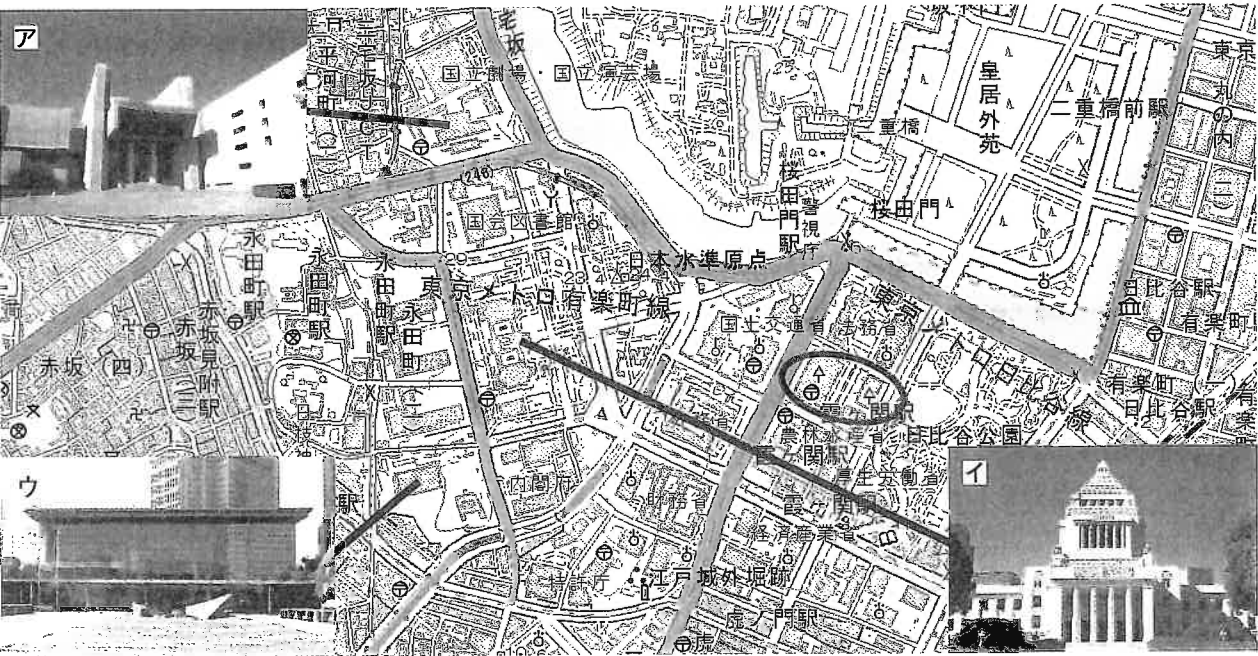


図2

- ① 現在の首相官邸はどれでしょうか、図2の中の写真ア～ウの中から1つ選び記号で答えなさい。
- ② 図2にある▲の地図記号はどんな建物をあらわしていますか、答えなさい。

問5 下線部3に関して、以下の問いに答えなさい。

① 次の裁判は日本国憲法で保障されている基本的人権のうち、何の自由について争われたものでしょうか、本文中から抜き出し、「～の自由」という形で答えなさい。

ある会社があたらしく薬局を開こうとしたところ、すでにある薬局が水平距離で55メートルという距離にあるなどの理由で、地方自治体から薬局を開くことを不許可とされました。そこでこの会社は、すでにある薬局と一定距離を保つことを許可の条件としていた当時の薬事法の規定は憲法違反である、として不許可の取り消しを裁判でもとめました。この裁判で、最高裁判所は問題となった当時の薬事法を憲法違反と判断し、この会社の請求を認めました（最高裁判所大法廷 昭和50年4月30日 判決）。

② 次の裁判の判決について説明した文として正しいものを以下のア～オの中からすべて選び、記号で答えなさい。

1972年に行われた衆議院議員総選挙では、選挙区によっては一票の価値の差（投票価値の格差）が約5対1になっていたため、その選挙後に選挙の無効などを訴える裁判が起こされました。その訴えに対して最高裁判所は議員の定数を定めたこの時の規定は憲法違反であるとの判決を下しました（最高裁判所大法廷 昭和51年4月14日 判決）。

- ア. 都市部の人口の多い地域の国民の1票が、地方の人口の少ない地域に比べて投票価値が高くなってしまっていた。
- イ. 100人の人々が1人の議員を選ぶ場合の1人当たりの票の価値を1とすると、500人の人々が1人を選ぶ場合は1人当たり0.2であるということ。
- ウ. この違憲状態を改善するには、人口が多い地域の議員定数を増やすことが必要である。
- エ. この選挙の結果は思想や良心の自由に反するということ。
- オ. この選挙の結果は平等の原則に反するということ。

問6 下線部4のうち、2019年6月にタンカー攻撃事件があったホルムズ海峡はどこですか。図1のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

〔Ⅱ〕 次の文章は、ある人物が語ったものです（文章は創作です）。これを読んで以下の問いに答えなさい。

私が生まれ育った“ふるさと”のことを話そう。私が生まれたところは、今で言うと、1 北は玄界灘に、南は有明海にそれぞれ面した県である。ここからは旧石器時代の遺跡が見つかり、稲作も早くから始められたということだ。丘陵地帯では、弥生時代の大規模集落跡である2 吉野ヶ里遺跡が見つっている。

戦国時代になると、龍造寺氏という戦国大名がこの土地に勢力を伸ばし、大友氏や島津氏といった戦国大名と戦った。けれども、豊臣秀吉がやって来たことで、この土地の様子は一変した。秀吉は誰がどこを治めるのか決めていったのだ。その後、全国統一を果たした秀吉は、1591年、玄界灘に面した東松浦半島に巨大な城を築いて、朝鮮半島に兵を送るための拠点とした。3 日本は2度にわたって朝鮮に兵を送り戦ったが、秀吉が亡くなると帰国命令が出され、武将たちは朝鮮から引き揚げた。

江戸時代には、鍋島氏がこの土地を治め、政治的には比較的安定していた。注目すべきは1637年のできごとであろう。4 ある半島南部に一揆勢が立て籠ったので、そこを治める藩から救援を求める書状が届いた。そこで、鍋島勢は幕府軍に加わり、一揆に対して攻撃をかけて鎮圧した。一方、経済的には、享保の飢饉や1828年のシーボルト台風などにより、この土地は甚大な被害を被ったこともあったという。その後の1838年、私は一藩士の長男として生まれた。

明治時代になると、私のいた藩も新政府に加わった。新政府はまだまだ財政基盤が貧弱で、依然として各藩では藩主による支配が続いていた。そこで、5 新政府は1869年と1871年に大改革を実施した。私も、大蔵省で6 地租改正などの改革や、7 殖産興業の推進などに手を尽くした。

1874年に民撰議院設立建白書が提出されたことを皮切りに、全国的に自由民権運動が活発になり、政府内でも議会設立について意見が交わされるようになった。その後、明治十四年の政変で、1890年に国会を開設することと、私の職務が免ぜられることが決まった。8 政府から追放された私は、国会開設に備えて政党を結成し、その党首となった。

1898年、私は1度目の内閣総理大臣となった。陸軍・海軍大臣を除く大臣はすべて政党员で、日本で初めての政党内閣であった。1914年、私は76歳で2度目の内閣総理大臣になった。9 1914年はヨーロッパで大規模な戦争が起きた年で、日本はこの戦争に参加して、中国の青島要塞や南洋諸島を攻略した。翌1915年、私の内閣は中国に対して様々な要求を示し、その大部分を認めさせた。

首相を退任した私は、1921年、病氣療養のため静養を始めたが、回復の兆しはなく、翌1922年に東京にある私邸で生涯を閉じた。私の側近が国民葬を行うことを発表し、日比谷公園で国民葬が挙行されたそうだ。参列した一般市民の中には、会場だけでなく沿道にも並んだ者がいたという。墓所は東京の護国寺にあるが、私の生まれた“ふるさと”にもある。

問1 下線部1について、次のア～オは玄界灘か有明海に面した地域の説明です。玄界灘に面した地域に関する文を、次の中からすべて選び、記号で答えなさい。

- ア. 海が浅く、干潮時には広い干潟が出現し、ムツゴロウなど干潟に生息する生物をみることができる。
- イ. 広い平野が広がるので、台風の時などは高潮や河川の氾濫の被害を受けることもある。
- ウ. 半島の部分は出入りの大きな海岸線で、海岸は崖になっているところも多く、観光地として有名な場所もある。
- エ. 海岸沿いまで山がせまり、その斜面では棚田も見ることができる。
- オ. 地形を生かして、のりの養殖業が盛んである。この地域の、のり生産は全国の約4割を占める。

問2 下線部2は代表的な環濠集落跡ですが、その特徴を説明した文としてふさわしいものを、次のア～オの中からすべて選び、記号で答えなさい。

- ア. 大仏をまつるための瓦葺の建物が中央に建てられていたと考えられる。
- イ. 三層からなる天守閣が建てられていたと考えられる。
- ウ. 物見櫓や大きな建物があつたと考えられる。
- エ. 集落を守るために柵や堀などが設けられていたと考えられる。
- オ. 死者を納めたかめ棺が並ぶ墓地があつたと考えられる。

問3 下線部3は「やきもの戦争」とも呼ばれました。それは、この戦いのあと、「私の“ふるさと”」で陶磁器の生産が盛んになったからです。この点を踏まえて、以下の問いに答えなさい。

- ① この場所の陶磁器の名産品を、解答欄に合う形で1つ挙げなさい。
- ② なぜこの時期に陶磁器の生産が盛んになりましたか。その理由を説明しなさい。

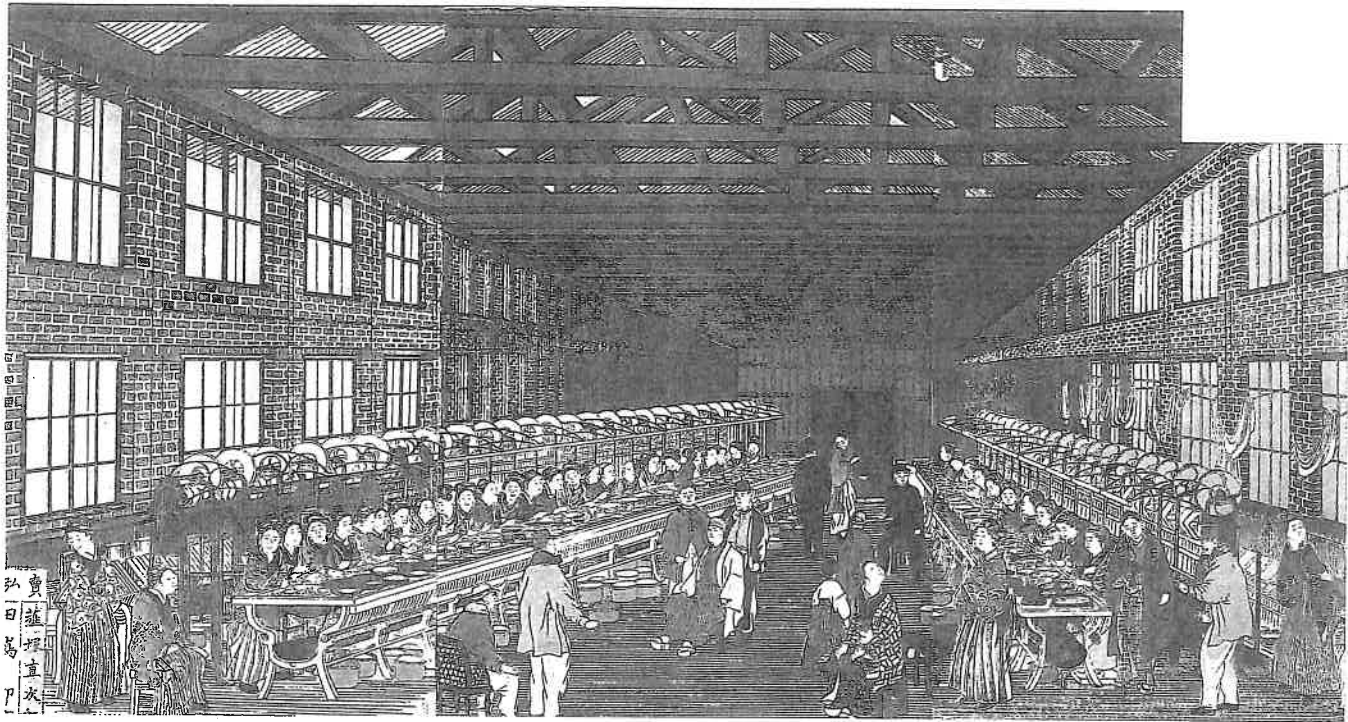
問4 下線部4にある一揆はなぜ起こりましたか。その理由を説明しなさい。

問5 下線部5について、具体的にはどのような政策を行いましたか。それぞれ答えなさい。

問6 下線部6は、それまでの年貢と比べると利点がいくつかあります。次のア～オの中から正しいものをすべて選び、記号で答えなさい。

- ア. その年の豊作や凶作に関係なく、政府は同じ額の税を得られるようになった。
- イ. 米の価格の上昇によって、政府の税収がどんどん上がっていった。
- ウ. 国民は金で納められない場合、米で納めることができた。
- エ. 農家の人たちは、凶作の場合には年貢を納めなくてよかった。
- オ. 政府は米の売却の手間がなくなった。

問7 下線部7に関連する次の絵に描かれた場所は、2014年に世界遺産に登録されています。この絵を参照して空欄①・②に当てはまる語句を答えなさい。



この工場では、フランス人技師の指導のもとで、多くの①たちが列になって座り、②をつくりました。

問8 下線部8の政党名を答えなさい。

問9 下線部9に関連する説明文として正しいものを、次のア～オの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. この戦争のきっかけは、イベリア半島で起きたサラエボ事件であった。
- イ. 日本が戦争に参加した理由の一つは、イギリスと結んでいた日英同盟によるものであった。
- ウ. アメリカは中立の立場を貫き、戦争終結に向けて仲介に入った。
- エ. 中国では戦争中に革命が起き、中華人民共和国が成立した。
- オ. 戦争は連合国側の勝利で終わり、ドイツのベルリンで講和会議が行われた。

〔Ⅲ〕 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

表1 自動車会社別 販売台数 (2018年)

	会社	本社	台数
1	フォルクスワーゲングループ	ドイツ	10,834,000
2	ルノー・日産・三菱自動車連合	フランス	10,757,000
3	トヨタ自動車	日本	10,603,000
4	GM (ゼネラルモーターズ)	アメリカ	8,384,000
5	現代自動車グループ	韓国	7,399,000
6	上海汽車	中国	7,052,000
7	フォード・モーター	アメリカ	5,982,000
8	本田技研工業	日本	5,323,000
9	F C A (フィアット・クライスラー・オートモービルズ)	イタリア	4,842,000
10	P S Aグループ	フランス	3,878,000
11	ダイムラー	ドイツ	3,352,000
12	スズキ	日本	3,327,000
13	BMW	ドイツ	2,491,000
14	長安汽車	中国	2,138,000

オートモティブ・ジョブズ 自動車業界調査レポートより作成

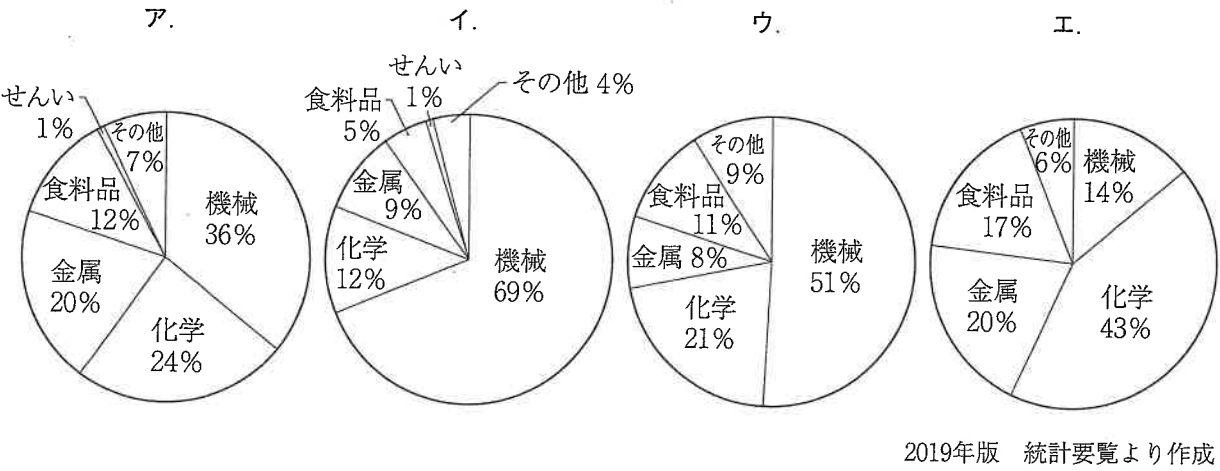
表1は2018年の世界の自動車会社別販売台数です。1年間に200万台以上売った会社は、14社ありました。14社と言っても、近年自動車業界は世界的な競争を勝ち抜くために会社同士の合併が進んでおり、これらの会社もほとんどが合併してできたグループ会社^(注)と考えて下さい。例えば、1位のフォルクスワーゲングループは、小型車で有名なフォルクスワーゲンという会社を中心に、スポーツカーで有名な会社やオートバイで有名な会社などが合併してできたグループ会社です。2位のルノー・日産・三菱自動車連合は、フランスのルノーという会社と日本の会社が合併してできたグループ会社です。本社のオフィスはオランダにありますが、ルノーが経営の主導権を持っているので本社をフランスと表記しました。売り上げの内訳を見るとルノーが388万台、日産が565万台、三菱自動車が122万台ということですので、実は日本の会社の方が多く販売していることが分かります。3位のトヨタは、1 愛知県豊田市からおこった日本を代表する自動車会社です。トラックが得意な日野自動車や小型車が得意なダイハツもこの中に含まれますので、正しくは「トヨタグループ」と表現した方がいいかもしれません。5位の現代自動車は日本ではなく、2 韓国の自動車会社です。8位の本田技研は本田宗一郎という人物が、3 静岡県浜松市におこした会社で、オートバイの売り上げでは世界一を誇ります。9位のF C Aは、イタリアのフィアットという会社とアメリカのクライスラーという会社が合併してできたグループ会社です。10位のP S Aは、フランスのプジョーとシトロエンという会社を中心に、ドイツやイギリスの会社も加わった国際的なグループ会社です。

自動車の製造は、4 鉄、ガラス、ゴム、布、電子機器、ねじなど数万点におよぶ部品が必要であり、数え切れないほどの企業の売り上げに大きな影響を与えています。また、環境対策や安全対策のために、5 様々な新技術が導入されています。そのため、6 自動車の生産・販売量を見ると、ある程度世界経済における勢力の分布を見ることができるのです。日本は景気が良くないとか、経済大国の地位に陰りが見えてきたとの声もありますが、2018年の資料を見る限り、まだまだ世界有数の経済大国であることが分かります。

注：合併にも会社同士が対等に協力するものや、一方が他方を吸収するものなどいろいろな形態がありますが、この試験では細かい違いははぶいて、みな「グループ会社」と表現しています。

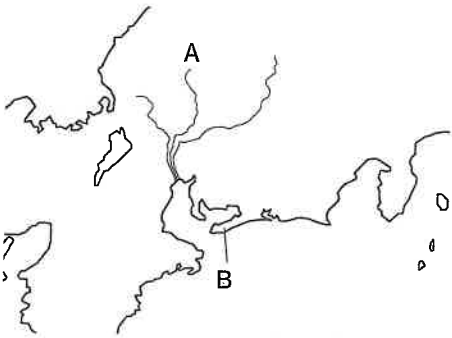
問1 下線部1に関する以下の問いに答えなさい。

① 次のグラフは、日本の工業地帯・地域の工業生産額の割合のグラフです。愛知県を含む工業地帯を示すグラフを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。



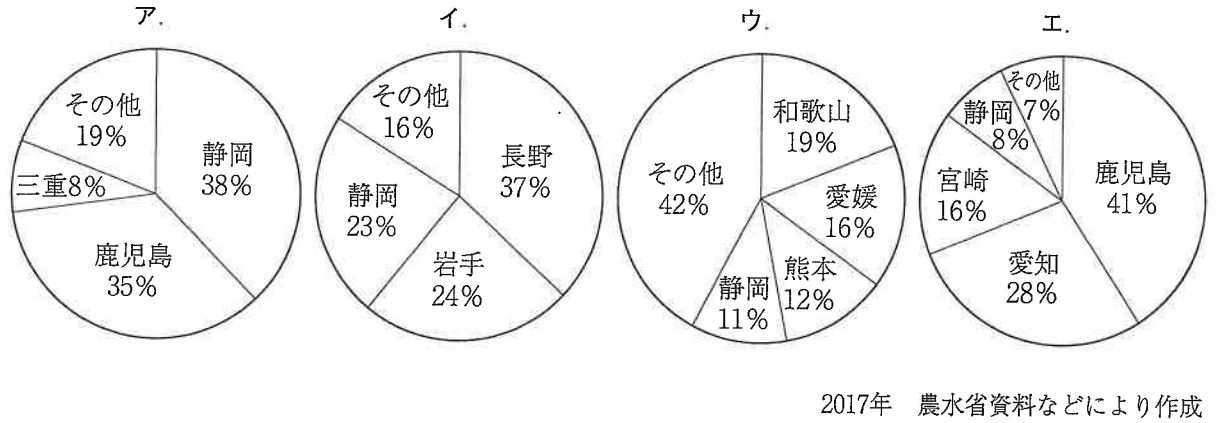
② 右図のAの川とBの半島の名前の組み合わせとして正しいものを、次のア～カの中から1つ選び、記号で答えなさい。

	A	B
ア	長良川	知多半島
イ	長良川	渥美半島
ウ	木曽川	知多半島
エ	木曽川	渥美半島
オ	揖斐川	知多半島
カ	揖斐川	渥美半島



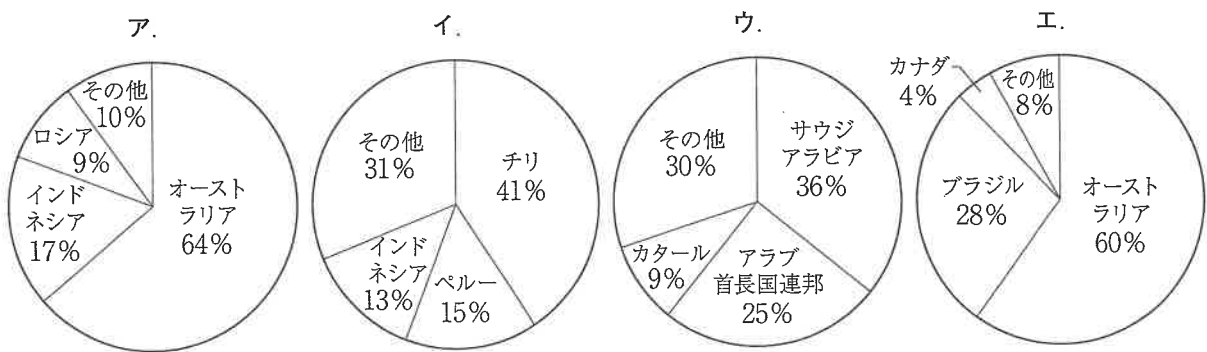
問2 下線部2について、次のア～エの島の中で、韓国のソウルから見て2番目に近いものを1つ選び、記号で答えなさい。
ア. 沖縄(本島) イ. 佐渡島 ウ. 五島列島 エ. 淡路島

問3 下線部3について、みかん・茶・うなぎ・わさびは静岡県が日本有数の生産量を誇る産物です。これら4つの産物の都道府県別生産割合を、次のア～エの中からそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。



問 4 下線部 4 に関する以下の問いに答えなさい。

- ① 鉄の生産に必要な原料を次のア～エより 1 つ選び、記号で答えなさい。
- ア. 亜鉛 イ. ポークサイト ウ. プルトニウム エ. 石炭
- ② ①で選んだ原料の日本の主な輸入先の割合のグラフとしてふさわしいものを、次のア～エの中から 1 つ選び、記号で答えなさい。



2018 データブック オブ・ザ・ワールドより作成

問 5 下線部 5 について、ガソリンで動くエンジンと、電気で動くモーターの 2 つの動力を持つ自動車のことを何と言うか答えなさい。

問 6 下線部 6 に関する以下の問いに答えなさい。

表 2 国別生産台数<1999年>

1	アメリカ	13,024,978
2	日本	9,895,476
3	ドイツ	5,687,692
4	フランス	3,180,193
5	カナダ	3,058,813
6	スペイン	2,852,389
7	韓国	2,843,114
8	イギリス	1,973,519
9	中国	1,829,953
10	イタリア	1,701,256
世界計		56,258,892

表 3 国別生産台数<2018年>

1	中国	27,809,196
2	アメリカ	11,314,705
3	日本	9,728,528
4	インド	5,174,645
5	ドイツ	5,120,409
6	メキシコ	4,100,525
7	韓国	4,028,834
8	ブラジル	2,879,809
9	スペイン	2,819,565
10	フランス	2,270,000
世界計		95,634,593

表 4 国別国内販売台数<2018年>

1	中国	28,080,577
2	アメリカ	17,701,402
3	日本	5,272,067
4	インド	4,400,136
5	ドイツ	3,822,060
6	イギリス	2,734,276
7	フランス	2,632,621
8	ブラジル	2,468,434
9	イタリア	2,121,781
10	カナダ	1,984,992
世界計		94,844,892

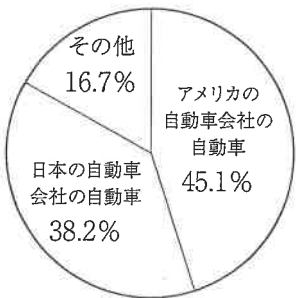
グローバルノートー国際統計・国別統計専門サイト より作成

- ① 表 2 と表 3 を見比べて分かることを次のア～エの中から 2 つ選び、記号で答えなさい。
- ア. この 20 年間で、生産台数をもっとも増えた国はインドである。
- イ. 1999 年にはすべて入っていた G 7 諸国は、そろって順位を下けている。
- ウ. 日本をのぞくアジア諸国や中南米諸国の生産台数は増加している。
- エ. 新興国の台頭はあるが、不況の影響もあって世界全体の生産台数は減っている。
- ② 表 1 ～表 4 を見て考えられることとして正しいものを、次のア～オから 2 つ選び、記号で答えなさい。
- ア. アメリカは生産台数も多いが、その 2 倍以上の自動車を海外から輸入している。
- イ. 世界有数の自動車の輸出国と言えるのは、日本・メキシコ・イギリスなどである。
- ウ. メキシコは国内で販売される自動車の数の少なくとも 2 倍以上の自動車を生産している。
- エ. フォルクスワーゲングループの生産台数は、ドイツ全体の生産台数の 2 倍以上ある。
- オ. 中国に世界的な自動車会社はあまりないのに、中国の生産台数が多いのは、社会主義のため国営工場で生産される自動車が多いからである。

問 7 アメリカ合衆国のトランプ大統領は就任直後、「日本はアメリカ製の車をほとんど買わないのに、日本製の車を大量にアメリカに輸出している。公平ではない。」という趣旨の発言をして日本を非難しました。あなたが日本の指導者だとしたら、日本の立場をトランプ大統領にどう説明しますか。これまで見てきた表 1 ～表 4 と、下の資料 1 ～資料 3 を使って、トランプ大統領の怒りを静められるように説得を試みて下さい。

なお、説得にあたっては「相手の言い分を認める」「それをふまえてこちらの言い分を伝える」「相手にもメリットがあることを理解させる」の 3 つの要素を含めること。

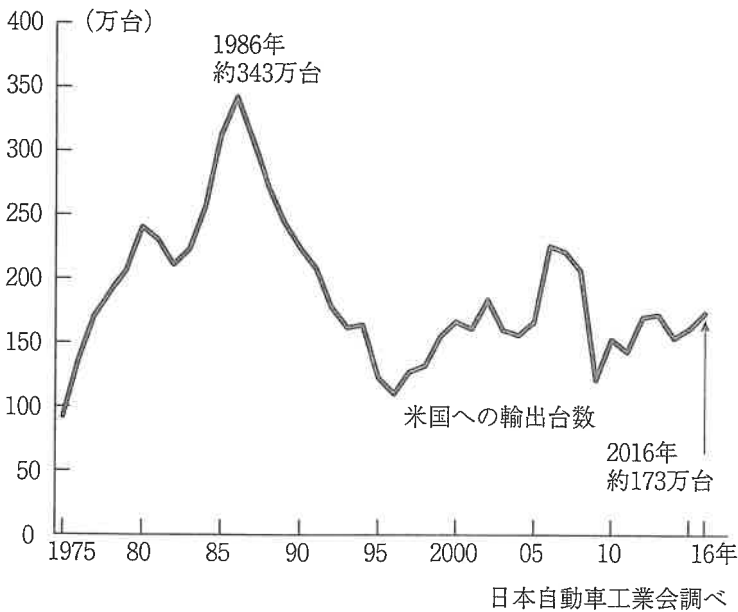
資料 1 アメリカにおける自動車販売の割合 (2018 年)



オートモーティブ・ジョブズ 自動車業界調査レポートより作成

※ F C A の販売台数はすべてアメリカの自動車会社として計算した。

資料 2 対米自動車輸出の推移



資料 3

トランプ大統領の支持基盤の一つに、ラストベルト（さび付いた地域）と呼ばれる自動車産業が衰退した工業地帯の労働者がいます。

〔以下 余 白〕

